



第 86 号(平成 29 年 9 月 12 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～8 月 27 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	209	39	5	113	79	236	22
平成 28 年	197	25	3	108	84	220	7
前年同期比	12	14	2	5	-5	16	15
内)BC	22	1	1	9	16	27	10

山域別発生状況


区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	39	18.7%	8	1	23	41
	後立山	48	23.0%	8	1	27	52
	その他	28	13.4%	3	2	17	29
	計	115	55.0%	19	4	67	122
中央アルプス	16	7.7%	4		9	16	
南アルプス	13	6.2%	3	1	6	13	
八ヶ岳連峰	21	10.0%	5		14	28	
その他の山岳	44	21.1%	8		17	57	
計	209		39	5	113	236	

態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	62	29.7%	17	1	50		68
転倒	51	24.4%			51		51
病気	16	7.7%	8			8	16
道迷い	38	18.2%				60	60
落石	7	3.3%	1		6		7
雪崩	5	2.4%	4		2		6
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	12	5.7%	3			8	11
不明・他	18	8.6%	6	4	4	3	17
計	209		39	5	113	79	236

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下				3	3	45人 27.8%				1	1	13人 17.6%	4	58人 24.6%
20代	3		6	11	20				2	2	4		24	
30代	5		10	7	22				4	4	8		30	
40代	2		10	5	17	50人 30.9%	1		10	3	14	31人 41.9%	31	81人 34.3%
50代	6	3	17	7	33				13	4	17		50	
60代	13	1	14	9	37	67人 41.4%	1		12	4	17	30人 40.5%	54	97人 41.1%
70以上	7	1	9	13	30		1		6	6	13		43	
計	36	5	66	55	162		3	0	47	24	74		236	
比率	68.6%						31.4%							

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月21日	北アルプス 白馬岳	52	女	転倒	負傷	大雪渓を登山中、転倒し、負傷。
21日、北アルプス白馬岳白馬大雪渓上部葱平付近で、女性Aさん52歳が転倒して右大腿部を負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
8月22日	北アルプス 奥穂高岳	50	男	滑落	負傷	奥穂高岳から下山中、ザイテングラートにおいて足を滑らせ滑落をして負傷。
22日、北アルプス奥穂高岳ザイテングラート上部で、男性Aさん50歳が下山中に滑落して左足下腿部腓骨骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
ザイテングラートにおける救助活動の状況						
8月24日	八ヶ岳連峰 赤岳	80	男	転倒	負傷	行者小屋付近においてバランスを崩して転倒し、負傷。
24日、八ヶ岳連峰中山乗越で、男性Aさん80歳が転倒して左足脛を負傷する山岳遭難が発生し、茅野署員等が救助しました。						
8月24日	北アルプス 常念岳	41	男	転倒	負傷	常念岳山頂付を登山中、足を滑らせ転倒し負傷。
24日、北アルプス常念岳で、男性Aさん41歳が転倒して、右足首を負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						
8月25日	北アルプス 白馬岳	55 61	男 女	道迷 い	無事救 出	大雪渓を下山中、道に迷い、行動不能となったもの。
25日、北アルプス白馬岳白馬大雪渓下部で、Aさん55歳とBさん61歳の中国人夫婦2人が道に迷い行動不能となる山岳遭難が発生し、夏山常駐パトロール隊員等が救助しました。						
8月26日	北アルプス 蝶ヶ岳	76	男	その 他	負傷	登山中、腰痛により行動不能となったもの。
26日、北アルプス蝶ヶ岳で、男性Aさん76歳が腰痛のため行動不能となる山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						

8月26日	北アルプス 割谷山	73	女	転倒	負傷	西穂山荘から焼岳に向けて登山中、割谷山付近の登山道上で足をひねり転倒し負傷。
<p>26日、北アルプス割谷山付近で、女性Aさん 73歳が足をひねって左足首骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
<p>割谷山付近で発生した遭難現場の状況</p>						
8月26日	浅間連峰 三方ヶ峰	65	男	発病	死亡	三方ヶ峰に向けて登山中、山頂付近で何らかの疾患を発病したものの。
<p>26日、東御市滋野甲の三方ヶ峰二ノ城戸付近で、男性Aさん 65歳が倒れ、群馬県防災へりで救助しましたが、その後、死亡が確認されました。</p>						
8月27日	北アルプス 烏帽子岳	69	女	転倒	負傷	烏帽子岳へ登山中、つまづいて転倒し負傷。
<p>27日、北アルプス烏帽子岳分岐付近で、女性Aさん 69歳が転倒して右膝打撲の軽傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
8月27日	北アルプス 前穂高岳	54	男	滑落	負傷	前穂高岳から重太郎新道を下山中、足を滑らせて滑落し負傷。
<p>27日、北アルプス前穂高岳重太郎新道付近で、男性Aさん 54歳が滑落して背中を打撲する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
8月27日	北アルプス 常念岳	59	女	転倒	負傷	一ノ沢登山道を下山中、王滝ベンチ付近で木の根につまづいて転倒し負傷。
<p>27日、北アルプス常念岳王滝ベンチ付近で、女性Aさん 59歳が転倒して左足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警救助隊員等が救助しました。</p>						
8月27日	北アルプス 針ノ木岳	77	男	発病	死亡	針ノ木岳に向けて登山中、何らかの疾患を発病したものの。
<p>27日、北アルプス針ノ木岳鉢ノ木雪溪上部で、男性Aさん 77歳が登山中に倒れて心肺停止となる山岳遭難が発生し、28日県警へりで救助しましたが、その後、死亡が確認されました。</p>						

8月27日	北アルプス 奥穂高岳	63	男	転倒	負傷	ザイテングラートを登山中、足を滑らせ転倒し、負傷。
27日、北アルプス奥穂高岳ザイテングラート付近で、男性Aさん63歳が転倒して左前腕骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。						

山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8月4週は、13件の遭難が発生しました。そのうち発病により2名の方が亡くなっています。また、つまづきによる転倒も目立ちます。登山はレベルに応じて年齢や性別を問わず、誰もが楽しめるスポーツですが、登山は、一般的なスポーツと比べてかなり負荷の高いスポーツです。持病や故障を抱えたままの登山や、体力的な余裕のない登山はそれだけで遭難の危険をはらんでいます。日ごろからトレーニングを継続して筋持久力、心肺機能、バランス感覚等を鍛えておくとともに、健康管理にも十分に気を付けて万全なコンディションで入山しましょう。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝